

【22_067/思考系メルマガ】「値動きを読む」の嘘

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

今回のテーマは、世の中のトレードでも「一般化」されている

ある種の 聖域 に踏み込む話になるので、ひょっとしたら「怒られ」が発生するかもしれませんが(笑)

僕自身が、いちトレーダーの卵として勉強を始めた時から

ずっと感じていた違和感に対して「考えた結果のひとつ」として読んでもらえればと思います。

「
■ 先の値動きなんて「読めません」
」

先にぶっちゃけます。

僕らは常に、チャートの「見えない右側」を相手にしてトレードをしているわけですが

先の未来、すなわち「今後の値動き」をテクニカルで言い当てることは できません 。

幾度となく繰り返しお伝えしていることですが、それができるなら

『損切の仕方』など考える必要がなくなりますし、皆でその「未来」を読んで

それに沿ったトレードをすれば良いのですから。

ですが、ちょっと考えてみてください。

もしそんな方法が本当に存在しているのなら、圧倒的な資金力を持つ機関投資家をはじめ

金の力にモノを言わせられる人たちが、その方法でトレードするのではないのでしょうか。

そしてそうなれば、恣意的に為替の価格というのは操作が可能ということになり

「相場の予測不可能性(=不確実性)」そのものを根底から否定することになります。

相場の原理原則から考えれば、そんなこと「あり得ない」わけです。

その誤解が、まだ型の定まらないトレード初学者の人が「勝てる手法(聖杯)」を追い求めて迷走してしまう。

そして1回毎のトレードの「勝ち負け」の結果に振り回されている状態に陥り

折角テクニカル手法をインプットしても、いつまでも収益が安定しないのだらうと思います。

そこに関連して、次回以降のメルマガで「コソコソドカン」が発生してしまうメカニズムと

その対策についての考えを書こうと思っているので、考えがまとまったらお送りするつもりです(笑)

去年位に、この「値動きを先読み出来ない」「個別の勝ち負けにこだわらない」という話は

モーニングライブのテーマで扱ったことがあるので

参考までに動画のリンクをお送りしておきますね。

▼モーニングライブ:トレードの『勝ち負け』って何? ▼

<https://youtu.be/MWV/BceAlruo>

結局のところ「値動きを読もうとする」行為が、エントリーに限らず

決済の判断まで「迷わせる」要因になり、その「迷い」が

『一貫性のあるトレード』を出来なくなるように仕向けている。

これが、「トレードを難しくしている」最大の要因である、というのが僕の考えです。

皆、なるべく『楽に』トレードをして収益をあげ、より日々の生活を充実させたいと考えているはず
です。

ならば、トレードを難しくし、自分を苦しめているものの正体がなんなのかをよく理解し

それを改善していきましょう。

今後も、その為のヒントとなる考え方を僕の経験からお伝えしていきたいと思っています。